

令和4年11月25日

芦屋市企画部市民参画・協働推進室
室長 川口 弥良 様

(あしや市民活動センター指定管理者)
特定非営利活動法人あしや NPO センター
事務局長 橋野 浩美

芦屋市公光分庁舎避難訓練報告書

- 1 日 時：11月22日（火）10：00～10：30
- 2 担 当：二宮 毅行
- 3 参加者数：14名
(市民活動センター利用者：4名、地域経済振興課職員：6名、
市民活動センター職員：4名)
- 4 内 容
 - (1) 目 的：消防法に基づいた避難訓練の年1回の実施を行い、火災発生時の対応が円滑にできるようにする。
 - (2) 内 容：公光分庁舎南館2階給湯室付近での出火を想定した合同消防訓練（避難訓練・消火訓練）
 - ・南館から出火通報を受けて施設利用者の避難誘導
 - ・南館へ消火器搬入
 - ・水消火器を使った消火訓練
- 5 振り返り
今年度の消防訓練は、南館／地域経済振興課の担当で実施された。芦屋市消防本部隊員の立ち合いで、職員及び施設利用者の避難訓練及び水消火器による消火訓練を行った。
 - (1) 通報訓練について
 - ・南館、北館の非常ベルは連動していないため、従来の電話による通報から、より迅速な手段として、直接駆込での通報に変更して実施した。
 - (3) 避難誘導について
 - ・訓練時間帯では、1階オープンスペース利用者4名のみであり、スムーズな避難ができた。
 - ・今回、利用者の中に歩行困難者がいることを想定し郵便局に応援要請を行った。より、実際に想定できるオペレーションを試しておくことが必要である。
 - (4) 水消火器を使った消火訓練について
 - ・消防隊員の指導の下で、施設利用者及び職員が消火訓練を行った。
 - (5) 次回の改善点について
 - ・南館から通報を受けた後、北館1階から2階への伝達が行われず、避難誘導が遅れたこと。

- ・避難完了の連絡が避難誘導に配置された一部の職員に伝達されていなかったため、誘導を担当した職員の避難が遅れたこと。

以上

訓練風景

